

A I ビジネス創出 アイデアコンテスト 2 0 2 3

募集要項

募集締切

2 0 2 2 年 1 1 月 2 5 日（金） 1 7 : 0 0

2 0 2 2 年 9 月

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム
大阪商工会議所

1. 概要・目的

人工知能（A I）技術を活用したプロジェクトのアイデアを募集し、優秀なアイデアについては表彰を行うと共に、**ビジネスアイデアの実現・実証を支援する**。また、その応募・審査過程を通して提案者の**アイデアをさらにブラッシュアップ**させると共に、A I の社会実装、ビジネス活用を推進していく。



新たなビジネスアイデアで、未来社会の実現へ。

この取り組みは、「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジに登録されています！
<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/196>



2. 主催

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム
大阪商工会議所

【人工知能技術コンソーシアム】

会 長：本村 陽一（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員）

会 員：162社・団体（2022年8月16日現在）

設 立：2015年5月

概 要：企業・大学・研究機関の技術交流の場を提供することにより、A Iに関連する情報の共通認識形成を図り、A I全般の一層の技術向上及び普及を促進しています。
活動の一環として、具体的なテーマを設定したワーキンググループ（WG）を設置し、A Iとビッグデータ活用を推進する目的で実証プロジェクトの立案、試行、協業に取り組んでいます。

参考資料：

○<http://www.ai-tech-c.jp/movies/>（動画）

次世代人工知能技術のニーズ調査に基づき2023年頃の次世代A Iで広がる未来を描いています。ビジネスアイデアを検討する際の参考資料としてご活用ください。

また、人工知能技術コンソーシアム関西支部の活動内容や一昨年度の第1回A Iビジネス創出アイデアコンテストの様子を紹介した動画もございます。あわせてご覧ください。

【大阪商工会議所】

会 頭：鳥井 信吾（サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長）

会 員：2万9831件（2022年7月15日現在）

設 立：1878年8月

概 要：商工会議所法に基づく地域総合経済団体で、幅広い業種・規模の会員が加入し、商工業の発展、地域の振興に資する様々な事業を展開しています。近年は、先端技術を活用した産業振興とその社会実証・実装に注力しており、2016年11月からは人工知能技術コンソーシアムの関西支部事務局も担っています。

3. 共催・協賛等

(1) 共 催

関西イノベーションイニシアティブ（代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所）
都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

(2) 協 賛

大阪地下街株式会社
セールス・インテリジェンス株式会社
株式会社東急エージェンシー

(3) 協 力

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム

4. 応募資格

(1) 応募資格

- 日本の法令に基づいて設立された法人や、日本での事業の実施を予定している方（企業・団体及びそれらに所属するプロジェクトチーム、個人事業主等）、学生等（大学院生・大学生・高専生・高校生等）で、**AIを用いたビジネスの創出・実証に向けた具体的なアクションを起こそうとしている方。**

【留意事項】

- 未成年の方の提案につきまして、その後、実証に進むなど、契約行為等が必要になった場合は、成年の方を立てていただく必要がございますので、予めご了承ください。
- 2023年1月25日（水）の事前トレーニング、2023年2月13日（月）の公開プレゼンテーション（最終審査）にご参加ください（書類審査通過者が対象です）。
- 反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係がないことを条件とします。
- 上記に関わらず、主催者が不適切と認めた応募者については、主催者の判断により応募資格を取り消しとさせていただきます場合がございます。

5. 参加者特典・各賞

公開プレゼンテーション（最終審査）の審査結果に基づき、以下の賞を授与します。

○ **大阪商工会議所会頭賞**

【副賞】大阪における実証実験・ビジネス実装の支援（活動費補助上限100万円）

○ **人工知能技術コンソーシアム会長賞**

【副賞】2023年度のコンソーシアムでの活動権

※2023年度は特別会員として活動でき、コンソーシアム内のWGに所属し、ビジネスアイデアの実現に向けた活動を行うことができます。

○ **セールス・インテリジェンス賞**

【副賞】3か月間の営業顧問と、5社を上限とした商談のセッティング

○ **東急エージェンシー賞**

【副賞】Target Finder[®]（顧客データ等のビッグデータの分析ツール）の3か月使用权

○ **Innovators 賞(対象は学生等（大学院生・大学生・高専生・高校生等）)**

【副賞】AITEC、大阪商工会議所による活動支援

例）AITECメンバーによるメンタリングや大阪商工会議所による広報支援、企業との連携支援等

※ 審査の結果、各賞が該当なしとなる場合、また受賞者が重複する場合もございますので予めご了承ください。

※ スポンサー賞については、追加が決まり次第、順次応募サイトに掲載します。

※ 副賞の授受にあたり契約行為が必要となる場合、当事者の責任において行うものとし、コンテスト主催者は一切の責任を負いかねます。

公開プレゼンテーション（最終審査）での受賞特典以外にも…

エントリー者特典

- ◆ 書類選考時の審査委員からの意見・アドバイスは、事務局からフィードバックいたします。
同意見・アドバイスを事業のブラッシュアップにつなげていただけます！
- ◆ 大阪梅田の駅チカワーキングスペース「ONthe UMEDA」5時間無料利用券を贈呈！

公開プレゼンテーション（最終審査）参加者特典

- ◆ 書類審査を通過したエントリー者には、公開プレゼンテーション（最終審査）に参加いただき、事業会社等に向けて事業をPRいただけます！
- ◆ 大阪商工会議所並びに AITEC がビジネスアイデアの実現に向けた支援（企業間連携のためのマッチング、プロモーション支援等）を実施します。

6. 応募プロセス

(1) 応募期間

2022年9月6日（火）～2022年11月25日（金）17:00必着

(2) 応募方法

応募サイト（<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202208/D22210901038.html>）から、所定のエントリーシート（エクセル形式）をダウンロードして、必要事項を日本語で記載のうえ、下記メールアドレスまでご送信ください。提案内容を補足する資料があれば、添付してください。

- ※ メールの件名は、「【E S】（企業・団体名）」とし、エクセル形式のまま（pdfファイル等には変換せず）ご送信ください。
- ※ メールの容量が5MBを超える場合には、受信が出来ない場合があります。ファイル共有システムをご案内しますので、必ず事前にご連絡ください。
- ※ メールを受信しましたら、翌営業日までに返信いたします。翌々営業日になっても返信メールが届かない場合は、お手数ですが、お電話（06-6944-6300）にてメールの到着確認をいただければ幸いです（当方にてメールの受信が確認できていない場合、エントリー受付ができませんので、到着確認にご協力いただきますようお願いいたします）。

(3) エントリーシートの提出先

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当

E-mail : sangyo@osaka.cci.or.jp

(4) 応募説明会

Youtube 上でオンデマンド配信を行います。

「AIビジネス創出アイデアコンテスト応募説明会～そのビジネスアイデア、全力で実現せよ！～」

【動画公開期間（予定）】2022年9月20日（火）10:00～11月18日（金）17:00

【視聴方法】オンライン（Youtube 上でのオンデマンド配信）

【費用】無料

【申込み】下記ホームページからお申し込みください。

✓9月6日（火）14:00より、事前視聴申し込みスタート！

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202208/D22211004011.html>

- ※ 視聴にはお申し込みが必要になります。
- ※ 応募にあたっては、本応募説明会の視聴有無は問いません。また、審査にあたっては本応募説明会の視聴有無は無関係です。

（５）ワークショップ

A I を活用したプロジェクトの実施に当たって、導入フローや取り組むべき課題について認識いただき、AI 活用の実際の流れを体験いただけるワークショップを実施いたします。実際のデータを用いた、デモも体験していただきます！

【日 時】2022年10月12日（水） 13：00～17：00

【場 所】都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

【参加費】無料

【詳 細】下記ホームページからお申し込みください。

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202209/D22211004028.html>

※ 応募にあたっては、本ワークショップへの参加有無は問いません。また、審査にあたっては本ワークショップの参加有無は無関係です。

（６）事前相談会（サロン）

以下の日程で、提案内容に関して、人工知能技術コンソーシアムの役員が相談に応じる事前相談会（サロン）を開催します。対話を通じたアイデアのブラッシュアップを行う他、異業種企業とチームを組んで応募されたい場合などには、ご利用ください。

【日 時】2022年10月～11月 2回程度

【場 所】オンライン

【詳 細】開催1カ月前を目途に、下記ホームページでご案内します。

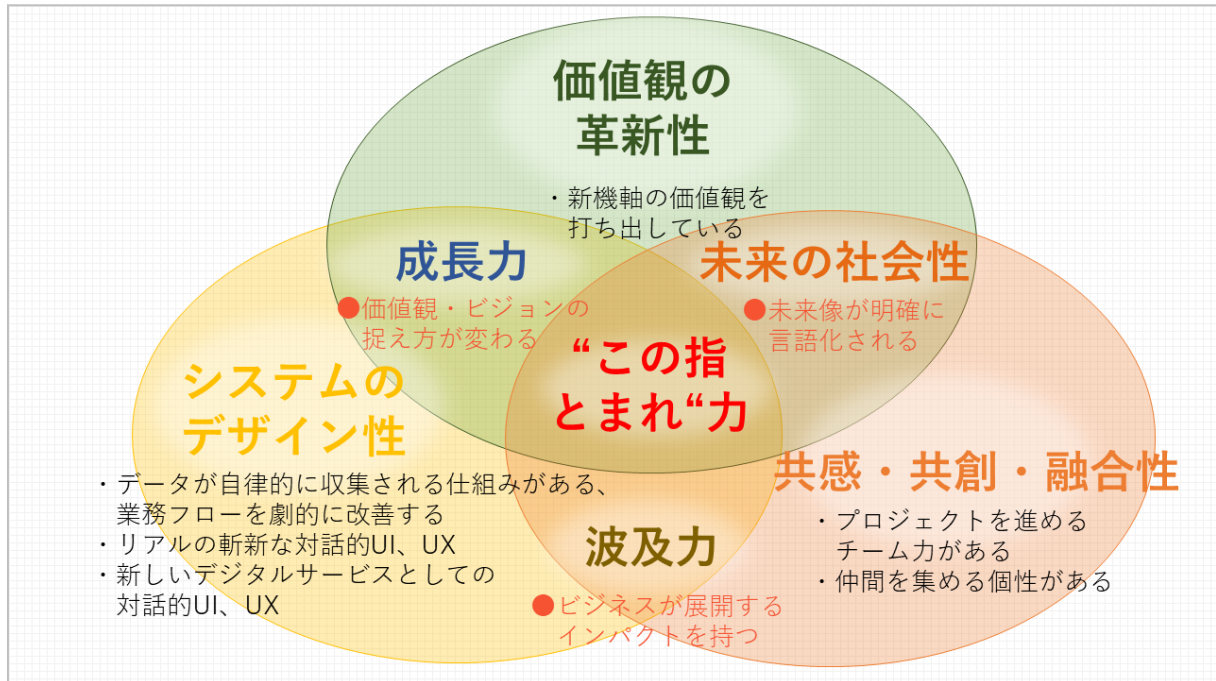
<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202208/D22210901038.html>

※ 応募にあたっては、本サロンへの参加有無は問いません。また、審査にあたっては本サロンの参加有無は無関係です。

7. 審査方法

(1) 評価ポイント

人工知能技術コンソーシアムの役員、大阪商工会議所の役員、学識者等で構成される選考委員により、エントリーシートの内容、添付書類、公開プレゼンテーション（最終審査）（最終審査のみ）に基づき、下図のポイントからビジネスアイデアを評価します。



※本コンテストでビジネスアイデアを評価する要素は、①価値観の革新性、②システムのデザイン性、③共感・共創・融合性の3要素です。これらすべてを満たすビジネスアイデアは、周囲を納得させ、共感を得ることで、自然と仲間を増やし、実現性も高まることから、これを「この指とまれ力」と呼び、本コンテストの根幹となる指標としています。

(2) 審査プロセス

ご提案されたビジネスアイデアは、①書類審査、②公開プレゼンテーション（最終審査）で審査します。

① 書類審査

【結果通知】2023年1月11日（水）頃

※ エントリーシートに記載された連絡先にEメールで通知します。

※ 書類審査通過者には、以下の事前トレーニングと、②公開プレゼンテーション（最終審査）の詳細を併せてお知らせします。

《書類審査を通過した方には、公開プレゼンテーション（最終審査）に向け、事前トレーニングを実施いたします！》

【日時】2023年1月25日（水）17:00～19:00

【場所】オンライン

※ 人工知能技術コンソーシアムの役員等の有識者が、公開プレゼンテーション（最終審査）に関するアドバイスをを行います。

② 公開プレゼンテーション（最終審査）（書類審査通過者のみ）

【日 時】2023年2月13日（月） 14:00～18:00

【場 所】大阪商工会議所（オンラインでの参加も可能です）

- ※ 趣旨説明、事業提案プレゼンテーション、審査、表彰式・記念撮影、講評、オーディエンス・審査委員等との交流会等のプログラムを予定。

8. 知的財産権、個人情報の取り扱い

（１）知的財産権の取り扱い

- ※ ご提案いただいたビジネスアイデアに関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属しますが、最終審査は、公開プレゼンテーションとなりますので、秘密事項は記載、発表しないようにご注意ください。
- ※ ご提案いただいたビジネスアイデアは、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限り、万が一、ビジネスアイデアが第三者の権利を侵害している場合または侵害する恐れがあると主催者が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含みます）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

（２）個人情報の取り扱い

- ※ エントリーシートに記載された個人情報及びビジネスアイデアに関する情報は、本コンテストに関連する目的（審査、エントリーに関する各種連絡のほか、主催者からの各種情報提供（Eメールでの事業案内含む））のために使用します。
- ※ 本人の同意なしに他の目的で利用および第三者へ提供いたしません（ただし、裁判所から提供を求められたときなど、法令に基づく場合は除きます）。
- ※ 公開プレゼンテーション（最終審査）対象者のビジネスアイデア名、ご所属（もしくはチーム名）、エントリー代表者名・役職は、参加者名簿や各種広報媒体（機関誌、ホームページ、メールマガジン等）に掲載するとともに、報道機関に公表いたします。
- ※ ご提出いただいたエントリーシート、補足資料は返却いたしません。

9. 事務局

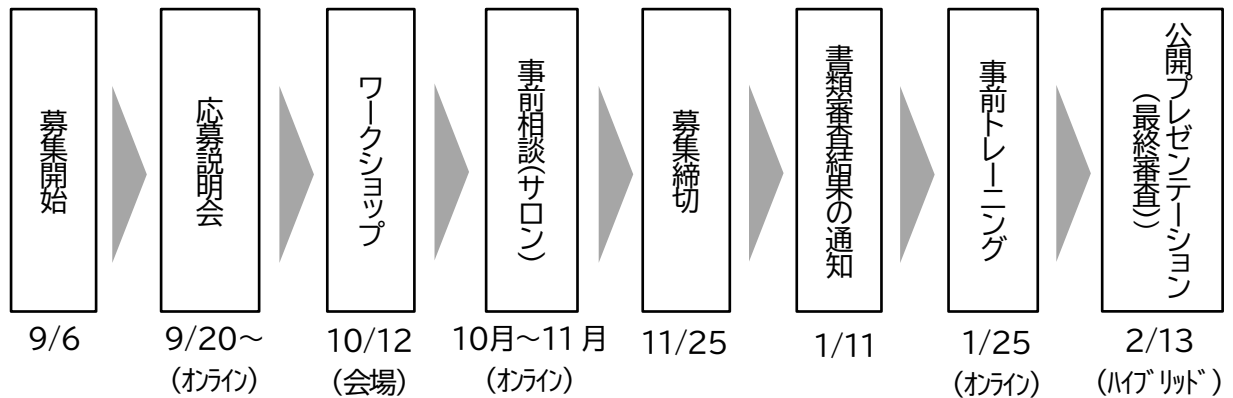
大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当（浅田・竹久）

所在地：〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-8

T E L：06-6944-6300 F A X：06-6944-6249

E-mail：sangyo@osaka.cci.or.jp

ご参考：募集開始から最終審査までの流れ



ご参考：過去の受賞提案とその成果事例（一部）

実証事例	共同研究事例
【第3回A I T e C会長賞】 ◆「Reco!薬局」 コンソーシアム内で複数企業と連携し、プロトタイプを開発	【第1回A I T e C会長賞】 ◆「咽頭画像の深層学習による診断機器開発」 A I T e Cにおいて「医療画像WG」を立ち上げ
【第4回A I T e C会長賞】 ◆「お店選びのコンシェルジュ e-Label」 大阪地下街 ホワイティうめだにおいて、来街者に対してサービスの実証実験を実施	【第3回A I T e C会長賞】 ◆「A I メンテくん（サーモグラフィー画像による異常検知）」 大学と連携し、実証実験を実施
資金調達事例	起業事例
【第2回大商会頭賞】 ◆「ねこのI o T トイレ toletta の開発と蓄積データ解析による異常検知」 コンソーシアム会員企業を含む複数企業から2億円を調達	【第5回大商会頭賞】 ◆「日本の臨床工学技術で開発途上国医療を支援する、医療機器管理・教育システム」 大学発ベンチャーとして起業し、サービス提供開始

以 上